

殺菌や汚れの分解に威力を発揮し、最近では内装材や家電などにも使われるようになった光触媒塗料。ピアレックス・テクノロジーズ(大阪府泉大津市、北村透社長)はこの塗料を建物の外装の汚れ防止素材として開発、販売している。燃料電池に使われる特殊素材で触媒機能を高め、インフルエンザウイルスの除菌などにも用途を広げている。

「燃料電池に使ったフッ素樹脂が光触媒塗料にも使えるとは誰も想像していなかったはずだ」。北村社長はこう胸を張る。同社の光触媒塗料「ピュアコートAN」は米デュポンが製造する親水性フッ素樹脂「ナフィオン」と光触媒材料の酸化チタンを混合。水分が触媒により分解した汚れを浮か

燃料電池材料混ぜ改良

技あり中
強さの秘密

塗料の下の素材傷めず

《会社概要》
 ▽設立 1967年
 ▽本社 大阪府泉大津市条南町4の14
 ▽事業内容 光触媒塗料の開発・製造
 ▽従業員数 13人
 ▽売上高 3億5000万円
 (2009年9月期推定)

する有機物を二酸化炭素(CO₂)と水などに分解する。ただ塗料として使うと、その副作用で塗料の下の素材まで傷めてしまうため、そうならぬようにする工夫が必要だった。

北村社長は大学時代の専攻で学んだ燃料電池の知識と大日本インキ化学工業(現DIC)在職時

「当たらと周囲に強力な酸化作用を生じさせ、付着した汚れを洗い流す。本社の壁が証拠。同社の本社ビルの壁の一区画(約300平方メートル)はシヨールム代わり(北村社長)。塗装した部分と未塗装部分に分けて3年間放置。元の白色がくっきり残る塗装部分と黒ずんだ未塗装部分の差は歴然だ。酸化チタンは紫外線に

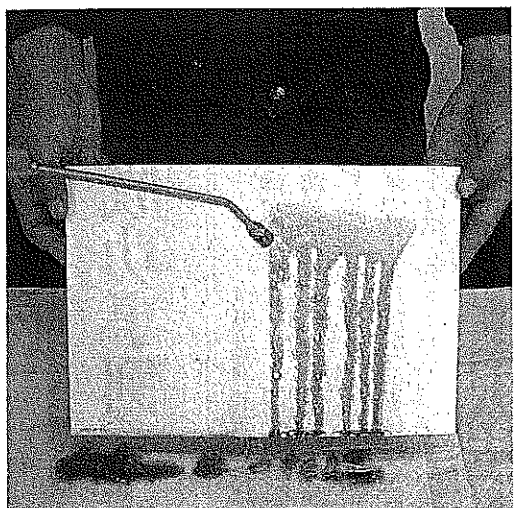
北村社長が家業として継ぐ前のピアレックスは、別名の地場工務店だった。「光触媒塗料で勝負したい」と、2005年に事業転換して社名も変更。塗料商社経由で全国販売を始めた。

「燃料電池に使ったフッ素樹脂が光触媒塗料にも使えるとは誰も想像していなかったはずだ」。

「本社の壁が証拠」

同社の本社ビルの壁の一区画(約300平方メートル)はシヨールム代わり(北村社長)。塗装した部分と未塗装部分に分けて3年間放置。元の白色がくっきり残る塗装部分と黒ずんだ未塗装部分の差は歴然だ。酸化チタンは紫外線に

光触媒塗料ピアレックス



「当たらと周囲に強力な酸化作用を生じさせ、付着した汚れを洗い流す。本社の壁が証拠。同社の本社ビルの壁の一区画(約300平方メートル)はシヨールム代わり(北村社長)。塗装した部分と未塗装部分に分けて3年間放置。元の白色がくっきり残る塗装部分と黒ずんだ未塗装部分の差は歴然だ。酸化チタンは紫外線に

北村社長が家業として継ぐ前のピアレックスは、別名の地場工務店だった。「光触媒塗料で勝負したい」と、2005年に事業転換して社名も変更。塗料商社経由で全国販売を始めた。

現在、販売を委託している塗料商社は20社あるが、大半の顧客は民間住宅向け外装工事を請け負う工務店。インフルエンザウイルス除菌用の光触媒塗料は顧客が内装工事業者になるため、「需要を見込んで先行して生産を始めたが、販売商社を見つけたのはこれから」(北村社長)と話す。

体表面30秒で除菌・消臭

藤田エンジなど消毒液噴霧装置 病院・工場向け販売

【前橋】ジャスダック 販売を始めた。空気を吹込んで。上場の藤田エンジナリ 送付けてホコリを落とす 空気の噴射で体の表面

て30秒たつと、体の表面の大腸菌が80%以上死滅したという。

価格は1人用が150万、3000万円。購入企業

東京のメーカーからOEM(相手先ブランド)による生産)供給を受ける。

将来は藤田エンジの子会社で電子部品の製造を手掛ける藤田デバイスで内製化する計画。病院や食品加工工場のほか公共施設

に接続して使用し、最大6項目までオンラインで測定できる。測定後に不良品を自動的に除去する機構を付けることも可能。これまで熱練者の経験や勘に頼る生産)供給する。同研

消毒液は安全環境研究所(東京・千代田)の「アミスティー衛生水」を使用。日本食品分析センター(東京・渋谷)の試験

片面にするかなど、価格が変わる。メンテナンス

将来は藤田エンジの子会社で電子部品の製造を手掛ける藤田デバイスで内製化する計画。病院や食品加工工場のほか公共施設

に接続して使用し、最大6項目までオンラインで測定できる。測定後に不良品を自動的に除去する機構を付けることも可能。これまで熱練者の経験や勘に頼る生産)供給する。同研

雑質技術研究所は装置を独自に販売するほか、食品機械メーカーにOEM(相手先ブランド)による生産)供給する。同研